

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定部金貳錢 廣告(五號十二行) 印刷費(五號十二行) 印刷費(五號十二行) 印刷費(五號十二行)

刊夕日九十二月一十

正札堂

の製品を召せ給
に目下格安品豊
富に取揃へ申候

平町紺屋町(縣社通り)
美味評判 **イワキ食堂**
オの部電話四六〇番

貸家廣告

白銀町 勤人向 十五圓
仲間町 勤人向 十五圓
同 勤人向 十五圓
五丁目 勤人向 十五圓
北白銀 商店向 七圓
内郷村 勤人向 十二圓

加藤營業所
白銀町 電話三三二番

期節向既製品は
定評ある……

生新潑測の氣漲る新譜到着
致しました
蓄音器の御用は
親切第一の弊店へ

平町四丁目
會田時計店
電話三六三番

梅毒 淋病 婦人病 皮膚病 疝包門病
腸胃 十二指腸 腸胃病

内科 専門
平町南松村病院
電話七〇一

内科、小兒科、産婦人科、外科、
花柳病科、耳鼻咽喉科、眼科、
金澤醫學士 村島耕造
火金曜出張 日本醫學士 河井壽雄

平町町(郵便局裏通り)
博愛病院
電話五五一番

天賦之滋養

徳田博士推奨
純良食用**蜂蜜**(病弱者は勿論保健衛生を重んずる人は常用せられよ)
効能……胃腸、心臓、かぜ、せき、
能……扁頭腺肥大病、その他
ハカリ賣りも致しませす!!
蜂蜜生産 石城養蜂場
蜂群養成

人車信用資産一般調査探偵及代金取立
興信日報發行・全國海外調査聯絡

平町白銀町十五
帝國興信所

登録商標

醬油 味噌 鰹節 酒類 罐頭食品

製造成問屋
鹽屋山崎合名社會

電話 營業部 一〇番
電話 工場 二七番

冬物荷揃特價大賣出し

大人メリヤス 六拾錢より
ボーイシャツ 三拾錢より
絹天女足袋 貳拾五錢
ワイシャツ 壹圓五拾錢
家庭別珍 參拾五錢
毛メリヤス 貳圓五拾錢より
都腰卷 壹圓參拾錢

平町一丁目(電話六〇五番)
山家メリヤス店

牛鳥鍋

元祖**支那料理**
喜來軒
近藤喜多治
平町紺屋町(電話五四五)
女給三名至急募集

本場**南部鐵瓶**
七圓マデ 日掛 十錢ツ、
十五圓マデ 同 廿錢ツ、
月賦販賣モ致シマス
平町南町二九
南部屋鐵瓶店

支那に於ける國民思想の相違

貴族院議員 池田長康

支那を視察して我等の意外に感じたることは支那に於ける上下國民思想の著しく懸隔せることであつた、即ち所謂知識階級支配者階級に屬するものは政治上及各方面に對する理解充分にして又世界の趨勢にも通せるを以て何事につけても理解早く例令は日支親善と云ふ兩國當面の問題に就ても充分意思の疏通を得意見の一致を見ること出来るのである、併しながら一般國民

は稍これと相異せるものあるを以て知識階級の人々と相談し相約束せるものを以て直にこれを支那全体に實行すると云ふことになるならば其處には幾多の障害を起して彼等の意の儘ならず日本の當局者としても亦思はざる失敗を招くことがあるのである、故に支那外交の局に當らんが爲めにはかかる點には充分の考慮を拂ふ必要があるであつて支那の南方を相手とすべきか北方を相手とすべきかと云ふが如きことに就ても幾多の支障を生ずると云ふことになるのである、實際支那南方の事情に就て見るに其

の爲す處は如何にも時代に順應し國民の利益幸福を計ると云ふことに注意して居るのであるから一般の共鳴を買ひ相當勢力を擴張することが出来ると思ふ南方に於て成じつゝある處を見るに一意人民の利益を計ることには汲々として時として共產的思想の加味せられつゝあるあり (つづく)



「第一位」の析紙に

大いに面目を施す

査閲を受けた平青年訓練所

大島中佐が賞讃

平青年訓練所にては大島中佐の査閲を受けたが爲め昨日午前八時から第一小學校に於て成績考査が執行された、定刻卅二名の訓練所員整列伏見町長の閱兵を受け直ちに山崎、藤田兩指導員其他の指揮に依り各個教練を爲し、續いて部隊教練に移り、夫れより旗信號、距離測量、學科試験等一糸亂れず秩序整然として行はれ、査閲官大島中佐の別項の如き講評あり成績抜群にして管下に比なすの賞讃を受け非常なる面目を施し午前十一時目度く終了した

査閲官講評

成績第一位と

一言を極めて推奨！
査閲官大島中佐の講評大要は左記の如くである
「訓練所の計畫指導そのよろしきを得成績調査の綿密なる點は眞に他の模範とするに足る、殊に所員は教練に當つて元氣旺盛、精神緊張し動作の敏捷なる事他に比類を見ず、蓋し余が本年査閲した管内廿餘ヶ所の訓練所の成績と比較對象に第一位の優良なる成績を示せるものと推奨するに憚らず斯かる稀なる結果を茲に見るは余の頗る欣喜に耐わざる處であつて此際所長以下

軍人の卵を

養ふに非らず

指導員山崎清三氏談
「査閲官より非常なお賞めにあつかり私も指導員の一人として非常に喜びに耐えない、訓練所の仕事は何かもつて居るかの如く或るい

訓練所の當務者

- 主事 吉田利吉
- 指導員 高野秀松
- 同 橋本喜高
- 同 中村政
- 同 武川信夫
- 同 三澤徳義
- 同 山崎清三
- 同 藤田榮助
- 同 石坂一雄
- 同 増子富治
- 同 教

軍人の卵を作るかの如く一般から誤解され眞の主眼とする所が理解されて居ないのは残念である、此仕事は元々文部省の主管に屬し陸軍省は唯お手傳へをするに過ぎない、故に眞の訓練を受けて心身に強健なる者が續出する事に依り二年乃至三年の軍隊生活を半年や一年は短縮して も良いと云ふ事になるのは訓練の副産物であつて、夫れが目的

意義をよく

知らしめ度い

「管下第一位」と賞揚され平青年訓練所を持つ事に依つて大いに力づけられた町當局の語る處に依れば「先般一二の新聞に當町の訓練所の成績が甚だ振はず欠席者が續出して殆んど有名無實の觀があるのでは今回の査閲執行に狼狽し

成績抜群の

訓練所員氏名

昨日平町青年訓練所をして成績抜群の譽れを擔はしめ白帯下に苦しんで困つてゐた方が蘇鐵の實を一年ばかり續けて用ゐてゐるうちに忘れたやうに全快したと云ふ事があります。用法は至つて簡單であります。たゞ實を割つて皮の中の白いとこを出し皆一緒に煎じてその湯を熱いうちに飲むのであります。味噌を少し落



冷性の人に蘇鐵實

蘇鐵の實は民間薬として古から認められておりますが冷性の方には時に効能があらります。長い間冷性のため

本日の御平癒祈願式

町會は天機伺ひを起草

平町に於ける聖上陛下御平癒祈願式は本日午前十一時より縣社子鏡倉神社に於て執行、定刻迄に多数官民參集、修抜の式あつて山部神官神詞を奏上し
伏見町長、各官衛長代表 宇留野義彦、町會議員代表 表青沼鋒太郎、區長代表 鍋田三重、學校長代表 櫻井賢文、有志代表伊坂員正
の順序にて玉串を奉呈崇嚴裡に式を閉じたが學式前後に亘つて平町各學校生徒の祈願參拜あり一方平町會にては左記五名を起草委員に

戸數割賦課

本日の町會

委員に附託
既報平町に於ける戸數割賦課の町會は本日午前十一時半より開會、伏見町長より原案説明あり青沼鋒太郎氏の指名にて左記委員に調査を附託する事となつたが來月一二の兩日委員會を開き更に三日委員中より互選した九名の特別委員が是れ

- △第一區 新町、長橋町、材木町、研町、古鍛冶町、搔堀小路、紺屋町、遠藤松、阿部太平、佐藤芳松、會川卯三郎、加納五郎、阿部政右衛門、吉田五平
- △第二區 一、二、三、四、五丁目、鍛冶町、大工町、舊城跡、渡邊貫一、鷹崎貞衛、丹野榮三郎、柏原眞吾、大谷久藏、阿部唯次郎、井上茂作、星野清吉、青沼鋒太郎
- △第三區 南町、新川町、月見町、堤の内、立町、鎌田町、大森勇、萩原義雄、諸橋國松、吉田定太郎、松崎菊三郎、佐藤岩次郎、荒川淺次郎
- △第四區 田町、南白銀町、北白銀町、鐵道官舎

- △出生
△南町五八 當時東京市京橋區入船町 大谷庫吉氏二女ヒサ子
- △鎌田町一七 當時茨城縣多賀郡日立町近藤春吉氏長男徹
- △四丁目八 西牧齊氏二女千賀子
- △鎌田町六一 春木龜吉氏四女綾子
- △婚姻
△應匠町五 洋物商室橋光(二四)橋木藤藏谷郡氏家町 氏家タメ(二二)

た所員氏名は左記の通りである
大平勇、大平末松、田崎梅雄、古川武男、中野益雄、會川一郎、酒井豊、鈴木西藏、鈴木庄太郎、水竹伊助、石黒久雄、上遠野鐵男、中野文吾、永木仁平、中山一、遠藤清一、酒井清、芹澤重雄、清野誠一、管本角藏、望月治、小港守治、鈴木輝夫、渡邊幹雄、高田清一、田卷重三、酒井武夫、白土朝藏、森本廣喜、關内庄平、鳥海久助

疊を燃(抜く)

風邪男の失敗

石城郡川前村大字川前字堂丸通永山運送店倉方薬谷定吉は風邪の爲め廿五日夜爐にカン(火)を起し其傍らに寝たが布團に火が移り疊迄燃(抜)き大騒ぎを演じ漸く消し止めた

赤井村の小火

郡赤井村大字鹽田字鹽澤齊藤六三郎方物置より廿八日午後九時頃發火、一棟を全焼した

平町人事

出生